

議会だより

第65号

令和2年4月30日発行

特集

P.2

南あわじ市の家計簿



主な内容

- 令和2年度当初予算…………… P2～3
- 第90回定例会の結果…………… P4～10
- 一般質問…………… P11～18
- 委員会調査レポート…………… P19
- 写真の募集…………… P20

絵本太功記（提供 淡路人形座）

南あわじ市議会
ホームページ



スマホで議会だよりを
ご覧いただけます。



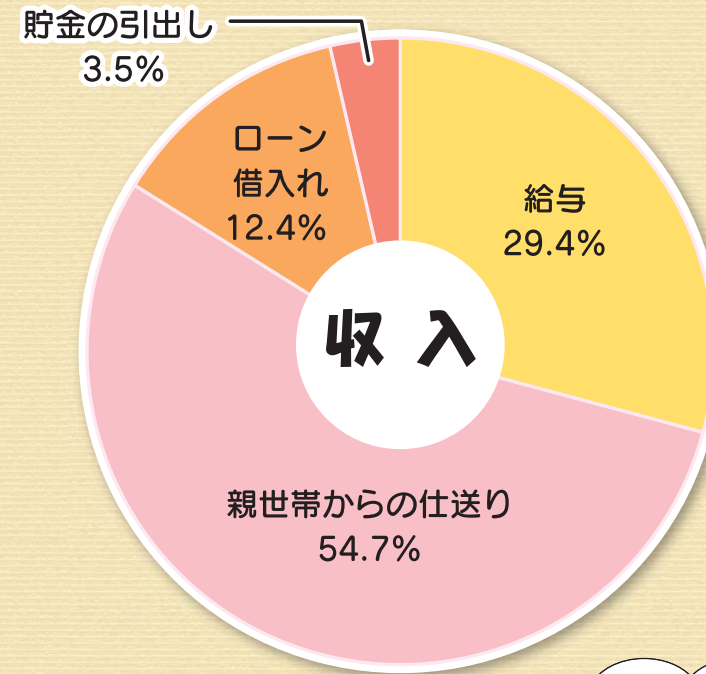
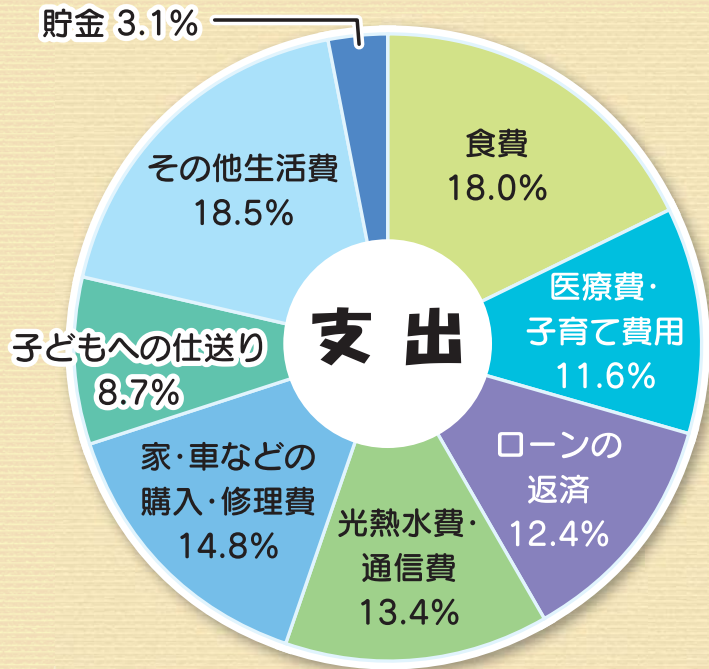
<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

南あわじ家の家計簿

給与360万円
とした場合

特集

南あわじ市の令和2年度予算267億2千万円を、
給与360万円の「南あわじ家」の家計に例えて紹介します。



支出

食費 (義務的経費) ※1 職員の給料や議員報酬など。 48億1,624万円 【前年度比 +33.8%】	221万円	
医療費・子育て費用 (義務的経費) ※2 福祉医療費や保育所、老人福祉施設の運営などに必要なお金。 30億9,388万円 【前年度比 -7.1%】	142万円	
ローンの返済 (義務的経費) ※3 公債費 33億1,172万円 【前年度比 +1.8%】	152万円	
光熱水費・通信費 市の運営に必要な業務委託料や消耗品費、光熱水費などのお金。 35億7,527万円 【前年度比 -22.6%】	164万円	
家・車などの購入・修理費 道路、公園、学校など公共施設の建設や維持管理に必要なお金。 39億4,919万円 【前年度比 -17.5%】	181万円	
子どもへの仕送り 一般会計以外の市の特別会計(介護保険、下水道事業など)への繰出金。 21億9,046万円 【前年度比 -16.2%】	100万円	
その他生活費 淡路広域水道企業団への出資金や各種団体などの負担金、補助金。 49億4,349万円 【前年度比 +3.2%】	227万円	
貯金 積立金 8億3,975万円 【前年度比 +9.8%】	38万円	
(歳出合計 267億2千万円)	支出合計 1,225万円	

※4 令和2年度より会計年度任用職員の給料が食費項目に計上されています。

収入

給与 市民税などの市税や負担金、使用料など。 78億4,966万円 【前年度比 +0.1%】	360万円	
親世帯からの仕送り 国や県からの補助金や交付金など。 146億1,709万円 【前年度比 -1.8%】	670万円	
ローン借入れ 市が事業を行うために国や銀行から借りるお金。 33億1,430万円 【前年度比 -16.8%】	152万円	
貯金の引出し 基金の取り崩しなど。 9億3,895万円 【前年度比 -11.3%】	43万円	
(歳入合計 267億2千万円)	収入合計 1,225万円	

義務的経費とは...

歳出のうち、※1人件費・※2扶助費・※3公債費の合計をいいます。家計に例えると、食費やローンの返済など、必ず支払わなければならない経費で、この割合が大きくなると自由に使えるお金が少なくなり、財政に余裕がないことになります。



100 10

※【前年度比】は令和元年度予算と比較。

予算審査特別委員会

〔日程〕R2.3.9～3.13

- 委員長 久米 啓右
- 副委員長 太田 康文
- 委員 議長を除く
全議員



門橋記念館は、毎年多額の施設修繕費を必要としている。また道の駅「うずしお」の改築も計画されている。今後、施設使用料の値上げや、次回の指定管理者の選定においては公募を検討されたい。



▲道の駅「うずしお」

一般会計審査報告

歳入

▼道の駅「うずしお」他

道の駅「うずしお」・大鳴

▼灘黒岩水仙郷

入場者数が4万5千人を超えた場合に施設使用料を納めていただくことになっているが、今シーズンは、4万人を割り込み、非常に厳しい経営状況にある。指定制料を支払うということも視野に検討されたい。



▲灘黒岩水仙郷

▼学童保育

学童保育は、月額5千円の定額である。保育所も学童保育も、保護者が就労にあたって家庭を留守にする場合に預かるというのは同じであるので、学童保育も所得区分に応じた料金設定にするよう改善されたい。



▲学童保育の様子

歳出

▼身近な市役所運営

歩いて暮らせるまちづくりを実現するために、住民の自宅から市民交流センターまでの移動を支援する事業が必要であると考える。高齢者や障がい者の方のニーズを把握しながら事業を実施されたい。



▲市民交流センターの様子

▼ごみ出し問題

高齢者のごみ出しを支援するために、市で行っている高齢者等元気活躍推進事業のおもいやりポイントの対象にすることを検討されたい。国の集落支援員制度に対する財政措置の活用を検討されたい。

▼同居・近居に住宅補助

多世代で同居等をするために、住宅を新築、購入、リフォームをする場合、補助をするという新規事業であるが、制度設計にあたっては、同居、近居等の要件について、柔軟な対応ができるよう検討されたい。



▼障害者への助成

文字を音声に変換する機器など、利便性が高い生活用具も給付対象とするよう制度の拡充に向けて尽力されたい。

▼淡路人形座運営

淡路人形座の運営資金に、ふるさと納税も大きな役割を担っている。今後は、経営能力のある人材を雇用し、その体制を維持し続けられるよう努められたい。



▲人形浄瑠璃

▼会計年度任用職員

国からの通知等では、パートタイムの会計年度任用職員について、労働時間を短縮することや、報酬や期末手当を抑制することは制度の趣旨に合わないこととされている。また、この制度を確実に

▼アフタースクール事業

令和元年度度のモデル教室である八木教室での活動実績を市民に知って頂く努力をしながら、今年度の3教室での本事業を進めていきたいと思います。



▲アフタースクールの様子

▼効果のある有害鳥獣対策を

鳥獣被害防止対策についての取り組みの効果が表れていない。職員にも狩猟免許を取得させて猟友会と連携するとともに集落ぐるみでも対応できる体制づくりにも取り組まれたい。



▲捕獲されたイノシシ

▼縁結び

当市の生涯未婚率は、国の平均に比べると低い水準にある。これまでの本事業の取り組みにより成果も出ているので、事業拡大についても検討しながら、積極的に取り組まれたい。

▼ほ場整備

地元負担金が不要な中間管理機構が関与するほ場整備事業の、手続き等のサポートをするなど、地元の不安感を取り除くような形で事業を推進されたい。



▲修繕された道路

▼道路等修繕工事

地元からの要望が多いと思うが、一向に進んでいない。要望のある路線全ての概算工事費を算出した上で、年次計画をたてて計画的に取り組まれたい。



▲ほ場整備

実施できるよう、財政措置もなされることであるため、国の基準に則り、適切に運用されたい。

▼自転車の安全快適通行

サイクルロードや通学路の安全確保に向けて、計画を作るだけに止まらず、今後の具体的な事業につながるよう取り組まれない。



▲サイクリスト

委員間討議

▼火葬場と下水放流施設の建設

継続費で計上され、いつまでも着工できない状況を早急に解決されたい。



▲下水放流施設

▼借地契約

将来、相続等による問題の発生が懸念されるため、借地契約はなるべく解消し、用地買収に努められたい。

令和2年度一般会計予算

議決結果 賛成多数で原案可決

議案の審査報告

令和元年度一般会計補正予算(第5号)

■議案内容

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7億6214万5千円を減額。

■主な質疑

▼プレミアム付商品券取扱業務委託料1億1540万円を減額

問 今回増額にならなかったのは何故か。

答 今回は、住民税非課税世帯・子育て世帯の方に対する生活支援が主な目的として実施したためである。問 経済的な支援が目的であれば、直接給付の方が有効であったのではないか。

答 結果として、県内で上位の販売数であるが、様々な要因で購入できなかった方もいる。手法については今後検討の必要がある。



▲商品券の販売の様子(郵便局)

▼担い手倍増経営体モデル育成事業補助金500万円の減額

問 事業が執行されなかった理由は。

答 問い合わせは10件程度あったが、採択要件が厳しくいづれも採択に至らなかった。問 採択要件の緩和等制度の見直しを行い、新規就農者を増やすことが重要ではないか。

▼アンテナショップブース借上料160万2千円の減額

問 東京でブースを借上げる予定であったのか。答 淡路島3市で活動していたが、洲本市が単独で開設したことから、淡路市と協議の上減額することになった。問 当市が単独で実施することは検討しなかったのか。答 かなり経費もかかるため、単独での実施は困難。今後についても、淡路島全体で首都圏に対して魅力発信を行っていききたい。

特別会計審査報告

国民健康保険特別会計

国民健康保険は、重要なセーフティネットの1つであるため、保険税が市民生活を圧迫することのないよう手厚い支援をされたい。

■討論 反対 蛭子智彦 議員

国保基金からの繰り入れで税額上昇を抑えてきたが、基金にも限りがある。新型コロナウイルスの影響で滞納が増える可能性もあり、今後一気に税額が上がらないか。市の独自支援策を国は邪魔している。セーフティネットとしての国保を実現すべき。

後期高齢者医療特別会計

■討論 反対 吉田良子 議員

2年ごとに保険料が引き上げになり、今回も平均年間1人当りの保険料が85,517円で、3,331円の引き上げになった。サービスの面で人間ドック、あんま等のサービスが対象外になった。保健師の配置も必要である。

介護保険特別会計

様々な付加価値のある機器も高齢者向けに安価で提供されており、新しいサービスも開発されている。他の事業ともあわせて、高齢者を見守れる事業の総合的な見直しを検討されたい。

■討論 反対 吉田良子 議員

昨年10月の消費税増税により低所得者にわずかながら保険料の軽減があるが、物価の上昇、ケーブルテレビ利用料の軽減が見直しされ家計を直撃することになる。また介護を支える介護職員の処遇改善が必要であるが不十分である。

■議決結果 賛成多数で原案可決(特別会計 11件)



▲志知小学校

校の校舎を大規模改修する事業。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

犯罪被害者等の支援のために

犯罪被害者等支援条例制定

■議案内容

安全で安心して暮らすことができる地域社会実現のため、犯罪被害者や遺族を支援していくための、基本理念を定めるもの。

■主な質疑

問 支援金として30万円の予算措置がなされているが、被害者遺族を支援する場合には金額が少ないのでは。答 国による犯罪被害給付制度がある。ただ、申請してから支給されるまでに約6か月かかることから、市がその間の一時的な意味合いで支援金を支給するもの。

■主な質疑

問 改正の趣旨は。答 人事評価で勤務成績が良くない場合に、降給制度を適用できるように規定するもの。

職員に降給制度を

職員の分限及び懲戒に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例制定

■議案内容 地方公務員法の改正を受け、人事管理の徹底を図るため、分限事由の一つとして明確化するもの。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

学ぶ楽しさ日本一 基金を設置

学ぶ楽しさ日本一基金条例制定

■議案内容

子どもたちがやりたいことを見つけ、自ら努力し、成長し、能力を最大限に伸ばせる「学ぶ楽しさ日本一」の教育環境づくりに取り組むことで、夢と志を持つ未来を担う人づくりに資するための資金を積み立てる基金を設置するもの。

■主な質疑

基金の財源は。

【答】 ふるさと納税である。ふるさと納税以外の寄附であっても、申し出があれば基金に入れさせていただく。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

令和元年度介護 保険特別会計補 正予算(第3号)

■議案内容

歳入歳出それぞれ1億6470万8千円を減額。

■主な質疑

▼地域密着型・施設介護サービス給付費

【問】 サービスの内容は。

【答】 地域密着型は、市民のみが利用できるグループホームや小規模のデイサービス等である。施設介護は、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院である。

【問】 地域密着型介護サービス

給付費が減額になった理由は。

【答】 24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護が、開設されず4500万円減額。グループホームの開設が遅れたため2000万円を減額した。

【問】 定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、開設する見込みはあるのか。

【答】 市としては、事業所誘致は進めていきたい。

【問】 施設介護サービス給付費が減額になった理由は。

【答】 介護医療院などの開設が遅れたこと。介護医療院の病床数を30床と見込んでいたが、13床に減ったことが主な原因。

▼介護予防・日常生活 支援サービス事業費

【問】 サービス内容と事業費が減額になった理由は。

【答】 内容は、要支援認定を受けた方に対するデイサービスとホームヘルプサービス。減額理由は、デイサー

ビス・ホームヘルプサービス共に当初見込みより少なくなったため。

▼食の自立支援事業 委託料

【問】 サービス内容と委託料が減額となった理由は。

【答】 対象はおおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で食事を作ることが出来なくなっている方に対して、専門職員がアセスメントし、昼食のみ週3回までお弁当を配達するサービス。減額については、当初の見込みより、配食数、単価が下がったため。実績については、対前年比105%を見込んでいる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲お弁当を配食している様子

市営住宅の制度 変更

市営住宅条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

家賃等未払いの債務があるとき、敷金をもってその債務の弁済にあてることができるなど、所要の改正を行うもの。

■主な質疑

【問】 どの時点で敷金を弁済にあてることができるのか。

【答】 入居者と協議をした上で、適宜行っていきたい。

【問】 修繕費用の負担について内容を変更した理由は。

【答】 入居者との間で費用負担の問題が生じないように入居者が負担すべきものをあらかじめ市長が定めるとの改正。入居する際に、市と入居者との部分を修繕するかにしての一覧表を渡す。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

福良児童公園を 廃止

都市公園条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

福良児童公園について、土地所有者である南あわじ市福良財産区からの返還の申出を受けたため、福良児童公園を廃止することに伴い、所要の改正を行うもの。

■主な質疑

【問】 福良児童公園を公園条例から削除することであるが、代替公園の整備は



▲市営福良住宅

考えているのか。

【答】 代替公園を整備することを前提として、候補地などを地元と協議していく。

【問】 公園の跡地利用が確定した時点で条例から削除をするなどの条件付きにできないのか。

【答】 市、地元、事業者で協定書を交わし、基本合意しているが、万が一、契約に至らなかった場合、公園の今後について検討しなければならないと認識している。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲福良児童公園

一部事務組合などの 議会報告

令和2年2月～3月

▼第1回兵庫県後期高齢者医療広域連合議会定例会(2月3日)

第3次広域計画改定案、並びに条例の一部改正を可決。令和2年度一般会計・特別会計決算を可決。請願2件を不採択。

南あわじ市・洲本市
小中学校組合

▼第1回定例会(2月13日)

令和2年度一般会計予算(総額1億2820万8千円)他20議案について審査し、原案可決。議長に太田康文議員(南あわじ市)を選出。

洲本市・南あわじ市
衛生事務組合

▼第1回定例会(3月27日)

衛生事務組合事務局の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定、令和2

年度衛生事務組合一般会計予算を可決。

淡路広域水道企業団

▼第1回定例会(2月20日)

令和2年度水道事業会計予算を可決、その他入札監視委員会設置条例制定など全6議案を可決。

▼第2回臨時会(3月27日)

職員のサービスの宣誓に関する条例制定、職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例制定についてを可決。

淡路広域行政事務組合

▼第1回定例会(2月20日)

令和元年度一般会計補正予算(第2号)、令和2年度一般会計予算を可決。その他全11議案を可決。

▼第2回臨時会(3月27日)

職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定など3議案を可決。

人事案件 [敬称略]

■教育委員会委員の任命
 同意 山本 真也(広田)
 任期 令和2年3月31日～令和6年3月30日

■人権擁護委員候補者の推薦
 適任 山本 壽美(倭文)
 任期 令和2年7月1日～令和5年6月30日

■固定資産評価審査委員会委員の選任
 同意 不動 博文(広田) 志智 宣夫(湊)
 任期 令和2年4月1日～令和5年3月31日
 藤本 昇(賀集)

■広田財産区管理委員会委員の選任
 同意 山崎 元和(広田)
 任期 令和2年3月6日～令和3年9月30日

淡路広域消防事務組合
▼職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について、令和元年度一般会計補正予算(第1号)、令和2年度一般会計予算を可決。

▼第2回臨時会(3月27日)
職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定など3議案を可決。



市政を問う ～より良い南あわじへ～

スマートフォン等で各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

Table with 4 columns: 議員名, 質問内容, ページ, 議員名, 質問内容, ページ. Lists various council members and their questions on topics like budget, infrastructure, and social services.

()書きの質問については、掲載していませんが、録画映像ではご覧いただけます。

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

Table of resolutions approved by all council members, including budget items and administrative matters.

Table of resolutions approved by all council members, including personnel appointments and administrative matters.

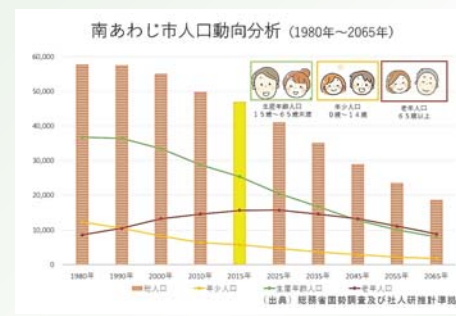
■賛否の分かれた議案

Table of resolutions with mixed support, showing individual council member votes (賛成/反対) for each item.

議長(熊田 司)は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

南あわじ市は20年後には高齢化率が47%に... 強い意志ある自治力を各地に広げ、持続可能な魅力ある南あわじ市を創る事は可能である。

公共施設全て維持は困難、苦渋の選択... 南あわじ市公共施設等総合管理計画において、「施設保有量の最適化」を挙げているが今後公共施設の統廃合をどのように進めていくのか。



に利用人口が減っていく。また税収減をはじめ、今後維持更新経費に約1.4倍の費用もかかる。既存施設全てを今後維持していくのは困難。精査・検討を重ね、市民の方にも御理解・御協力頂きながら、苦渋の選択はせざるを得ない。洲本市等の先進地の事例も参考に、しっかりと検討したい。



第90回 定例会 一般質問

会派代表質問

市民連合クラブ

印部 久信 議員



新型コロナウイルス・施政方針について

問 新型コロナウイルス（COVID-19）が発生し日本・世界が大変な状況であるが国から市町村に指示は。

答 感染症に関する行政の指示流れについては国で指針が立てられ県で対応し県で決め市町村に指示。

問 市の対応は。

答 感染に関し予防が大事であり予防法について防災無線、ホームページ、ケーブルテレビ等で啓発を行っている。

問 PCRの検査をしたと仮定し陽性時島内での入院施設は。

答 感染症指定医療機関として県立淡路医療センターが指定

高齢者等元気活躍推進事業について

・高齢者等元気活躍推進事業について

・学ぶ楽しさ日本一について

・マイホーム取得事業補助金と多世代同居近居支援事業について

・獣害対策について

・大鳴門橋の自転車道・みさき荘の再整備について

・資源循環と地域新エネルギーについて

・南海トラフ地震今後30年間の発生確率70%が80%に上がったが、ソフト面ハード面の進捗状況等について質疑



施政方針について

・パラリンピックの採火式について

会派代表質問

創世クラブ

木場 徹 議員



幼稚園・こども園の利用料無料化

問 午後からの一時預かり利用料は、令和2年度から無料化になるのか。

答 一部で有料であったが、検討し、新年度から無料化の方針でいく。

低地対策について

問 松帆地区の基幹水路整備は。

答 倭文川排水機場用地取得を2年度に終え、引き続き本体工事に着手し、併せて内水対策に取り組む。

問 湊地区は。

答 排水機場更新については、国・県へ再三要望している。街中の高潮、浸水被害解消の為に、排水機場と連携し、いち早く事業に取組むたい。

問 阿那賀地区は。

答 大出川河口に排水機場設置については、今、検討中で、漁港内のポンプ設置は地元と協議していきたい。

問 その他、人口減少対策について問うた。



▲湊幼稚園

サッカー場兼陸上競技場の誘致

問 県への整備要望

答 栄養塩の供給対策として三原川河口に浚渫土を投入し、海の資源環境向上に取り組んでいく。

水産業振興策を問う

問 阿那賀地区は。

答 大出川河口に排水機場設置については、今、検討中で、漁港内のポンプ設置は地元と協議していきたい。

会派代表質問

日本共産党南あわじ市議員

蛭子 智彦 議員



施政方針について

問 生活困窮者への支援は。

答 日常生活用具給付や自立支援等を継続、CATVや水道料金助成等を行い更に何ができるか継続して検討する。

問 ゴミ焼却場の集約は問題が多い。

答 ゴミ焼却場は集約の方が効率的、ゴミ袋のバイオプラスチック化は環境にはよいが高価。充分に検討したい。

問 下水道計画の見直しにより不平等が起る。対策を求め

答 合併浄化槽への補助金増額、道路改修など地域と相談していく。

ゴミの資源化を進めるべき。

問 ゴミの資源化を進めるべき。

答 野菜残渣や生ゴミ処理は地域資源。有害鳥獣の堆肥化も含め鳥獣害対策と資源循環を組み合わせて取り組んでいきたい。

問 シーパの空き店舗対策の考えは。

答 シーパの空き店舗対策は経営陣と積極的に協議していきたい。

問 若者の確保に奨学金が必要。

答 洲本市では未来の担い手確保奨学金支援返還補助金制度がある。他市を参考に研究していきたい。

問 火葬場について住民への説明が



▲新火葬場（完成イメージ図）

会派代表質問

誠道クラブ

谷口 博文 議員



深刻な人口減少、少子化の現状、課題について

問 厚労省発表によると、日本全体で昨年の出生数が86万4000人で、前年から5万4000人も減少。今年成人式を迎えた方は122万人で20年間で約36万人減少。このペースで減り続けると、10年後には50万人を割ることになる。

問 生涯未婚率も、50歳時点で男性が4人に1人、女性が7人に1人が未婚。当市20歳から40歳までの女性が平成25年から平成30年調べで約580人減少。

問 人口減少は国家の衰退になる。国の人口減少、少子化の課題への認識は。

答 人口全体、国全体は同じ認識です。晩婚化、少子化は継続しつつ、団塊ジュニアの女性が出産年齢を卒業して急激な少子化が起こっている。これを緩和するには婚姻率を上げ主産率を上げるのが最大の要因です。

問 南あわじ市に關しては少し楽観的に見ている。もちろん産業の開発であつたり教育、子育ての環境整備を努力することで出産適齢期の女性が戻って来る、迎えられるように地域



日本共産党南あわじ市議員
吉田 良子 議員



全国で広がる学校給食の無償化、南あわじ市は

問 子育て世代で経済的支援を求める声が多い。特に実質賃金の下がり、さらに消費税の引き上げで経済状況が厳しいがその認識は。

答 認識はしている。

問 中学生を対象に給食を無償化の場合の予算規模は。

答 約6000万円。

問 全国で始まった幼児教育無償化で浮いた市の財源約2億円を活用し、学校給食の無償化に取り組んではどうか。

答 限られた財源でどこに使っていくのか慎重に考える必要がある。

問 2年に一度、保険料が上がり負担が増えている。高齢者へ、人間ドック、あんなま、はり、きゅうの助成制度を活用し、予防に取り組んではどうか。

問 2年に一度、保険料が上がり負担が増えている。高齢者へ、人間ドック、あんなま、はり、きゅうの助成制度を活用し、予防に取り組んではどうか。

問 民間住宅への入居の場合の家賃補助は。

答 国、県の財源を充てたい。

問 2年に一度、保険料が上がり負担が増えている。高齢者へ、人間ドック、あんなま、はり、きゅうの助成制度を活用し、予防に取り組んではどうか。

問 2年に一度、保険料が上がり負担が増えている。高齢者へ、人間ドック、あんなま、はり、きゅうの助成制度を活用し、予防に取り組んではどうか。

答 人間ドックは考えていない。あんなま等は検討する余地がある。

母子家庭への住宅支援は

問 新たな公営住宅の建設がむずかしい理由は。

答 財政的なものも立地。

問 民間住宅への入居の場合の家賃補助は。

答 不動産業者とも連携し考えていきたい。



市民連合クラブ

土井 巧 議員



小中学校におけるSNS使用の現状と課題

問 アンケート結果は。

答 SNSを使用している割合は小学校15%中学校71%である。自分専用スマホの所持は、小7%中72.7%である。利用内容はLINE、ゲーム、インスタグラム、YouTube、ツイッターである。各家庭でルールを決めている割合は小76%中85%が高い。

問 新型コロナウイルスによる臨時休校時のSNS等の利用も含めた生活指導が必要である。

答 読書に親しんだり、1年間を振り返ったりする期間にして

問 3か月以上在留で国民健康保険の対象となる。年金についても国保と同時に被保険者の対象となる。

問 淡路観光戦略の国内誘致とイ

ンバウンドに関する活動は。

答 首都圏等から誘客を図っている。海外誘致は台湾等をターゲットにルート開発をしている。SNSの有効活用や新しい手法を使いながら情報発信している。

問 外国人労働者数の観光客数は。

答 491名が就労可能者として在留。外国人観光客は1万1855名である。

問 外国人労働者の社会保障、健康保険、年金等はどうなっているか。

答 その他、会計年度任用職員の待遇改善を要望した。また、多面的機能支払交付金制度について質問した。



▲有害鳥獣柵の設置

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



人形座の運営について

問 人形座が資金ショートを起こした場合、指定管理者を変更する、直営にして上演する、または廃止する。いずれかの選択になると思うが、どう考えているか。

答 万が一そのような事態に陥った場合には、しばらくの間は休館し善後策を打ち出していく。

問 負債が出ると思うが、賠償責任は誰が負うのか。

答 理事とかが法人の債務の支払い義務を含めて、法的責任を負うことはないと考えている。

問 一部事務組合解散に伴う協定書に書かれている義務に

問 人形座の立場であるとして、新市は立会人の立場であると答弁されたが、もともと南淡町と西淡町による一部事務組合であったものが4町合併したことよって一つになったので、自動的に新市に引き継いだと考えるのが普通ではないか。

答 調査して検討する。

問 万が一の場合、人形協会に責任があつて市は無関係という立場か。

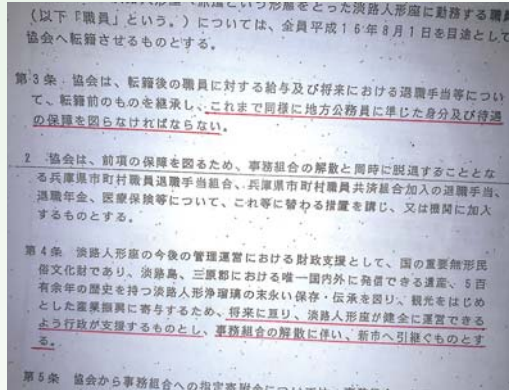
答 人形座に関して公務員化をすればという

問 万が一の場合、人形協会に責任があつて市は無関係という立場か。

答 人形座に関して公務員化をすればという

問 万が一の場合、人形協会に責任があつて市は無関係という立場か。

答 人形座に関して公務員化をすればという



▲座員の身分保障に関する協定書

子育ての喜びが見えるまち

市民連合クラブ

長船 吉博 議員



問 三原川から灘へトンネル、台風や大雨時の排水利用にも、三原川下流域の方からは非にやって欲しい。

答 重要な案件と考えている。

問 当市の将来財政見通しは。

答 老朽施設や人口減少で、非常に厳しい状況。

問 医療費抑制で、旧南淡の森町長が老人会で青春の詩を読んでいた。精神教育に活用しては。

答 高齢者等元氣活躍推進事業は、シニアの皆さん方のそういう青春として心の支えになればと。

問 老人会の老人と

問 三原川から灘へトンネル、台風や大雨時の排水利用にも、三原川下流域の方からは非にやって欲しい。

答 重要な案件と考えている。

問 当市の将来財政見通しは。

答 老朽施設や人口減少で、非常に厳しい状況。

問 医療費抑制で、旧南淡の森町長が老人会で青春の詩を読んでいた。精神教育に活用しては。

答 高齢者等元氣活躍推進事業は、シニアの皆さん方のそういう青春として心の支えになればと。

問 老人会の老人と

問 三原川から灘へトンネル、台風や大雨時の排水利用にも、三原川下流域の方からは非にやって欲しい。

答 重要な案件と考えている。

問 当市の将来財政見通しは。

答 老朽施設や人口減少で、非常に厳しい状況。

問 医療費抑制で、旧南淡の森町長が老人会で青春の詩を読んでいた。精神教育に活用しては。

答 高齢者等元氣活躍推進事業は、シニアの皆さん方のそういう青春として心の支えになればと。

問 老人会の老人と



誠道クラブ

阿部 計一 議員



阿万体育館の耐震化について

問 昭和50年4月完成した阿万体育館は今年で44年が経過し...

答 地元から要望書をいただいたりしているのは、認識しております...



▲阿万スポーツセンター体育館

者の入札制度について。内容が30万円以下で比較的軽易なものになりますので...

子育ての喜びが見えるまちについて

翠クラブ

小島 一 議員



必要である。新型コロナウイルスへの危機管理対応は。

セーフティネット4号等公的給付を生かして融資も考えている。

対話と行動の行政実現について

市内全地域と市長との対話から得られたものは何か。

顔と顔を合わせて話すことで、お互いの距離が縮まった。また腰を据えて深めていくべき問題も多く把握できた。

問 市子ども園の開設で、待機者は解消するののか。

答 国の基準で行くと、今のところ待機児童なしとなる。

観光について



創世クラブ

久米 啓右 議員



有害鳥獣の捕獲促進を

問 地域と市長との対話で、鳥獣害に関する要望があった地域は。

答 現時点で、丸山、灘、沼島、潮美台、北阿万、八木、倭文、阿万、合計8地区で...

問 南あわじ市の狩猟免許の取得者数は。

答 わな猟は111名。猟銃は35名。

問 免許取得に対する啓蒙、施策、事業

はあるか。

答 事業ではないが、吉備国際大学の学生に銃猟の体験教室を行った。

問 南あわじ市の免許取得者の平均年齢と活動状況は。

答 平均年齢は68.6歳で猟師の高齢化が進んでいる。

問 ジビエ事業の全国成功事例は。

答 島根県的美郷町は、猪を年間捕獲500頭のうち8割を...



食肉や革製品として製造販売している。兵庫県では多可町。

問 狩猟免許取得とジビエ事業への個体提供システムで有害鳥獣の捕獲促進を。

答 個体の処理、搬入、販路確保に事業化の課題がある。

これからの財政運営について

ゆづるはクラブ

登里 伸一 議員



問 新年度からは国の財政支援措置、合併算定替えが終了した。

SDGsへの対応について

SDGs(持続可能な開発目標)への学校における取り組みは。

答 平成22年度までは、基金を取り崩しながらの予算編成が続いたが、23年度からは収支均衡がとれ、基金を取り崩さない予算編成が出来ている。

問 新年度の資源循環

SDGs(エスディーゼス) 1. 貧困をなくそう 2. 健全な生活 3. 気候変動に具体的な対策を 4. 質の高い教育をみんなに 5. 働きがい、経済成長、社会正義 6. 清潔な水と衛生 7. 再生可能エネルギー 8. 持続可能な消費と生産 9. 産業、イノベーション、インフラ 10. 人や国々の平等 11. 住み続けられるまちづくりを 12. 持続可能な消費と生産 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 16. 公正な裁判と強固な法制度 17. 持続可能なパートナーシップ

ゆづるはクラブ

北条志津子 議員



オニオン道路の開通

既設道の補修を早急に

問 令和4年度期限のオニオン道路工事が間に合わなかった場合の負担割合は。
答 国・県との折衝は進めていない。

安全安心な道路の環境整備を

問 経過と現況は。
答 神代國衛工区は工事中で9月には変則的だが供用開始し、令和2年度中には全面開通となる。

活気ある美しいまちづくりを

問 うずしおライン沿いの渋滞緩和の考えは。
答 駐車場の整備を進めている。施設側で迂回路の案内パンフレット、立て看板等の設置で周知対応となる。

問 有害鳥獣対策の全庁横断的な強化組織とは。
答 農林振興課内に鳥獣対策室を設け、しっかりと対応できる体制をとる。

問 自治会で負担しているその他道路の外灯も電気代を市で負担できるか。
答 限られた予算であり、今現在は現行制度で考えている。



▲未開通のオニオン道路

問 八木小学校進入口のモニユメント静御前の修繕は。
答 令和2年度に実行する。

その他 海釣り公園等の整備、クラブ団体への支援、まちづくりについて質問した。

市民連合クラブ

北村 利夫 議員



伝統芸能の保存・伝承について

問 保存・伝承している民芸・芸能は。
答 保存伝承に補助金を支出している無形民俗文化財は阿万風流踊り保存会等13団体。

淡路人形協会について

問 淡路人形浄瑠璃と阿万の風流大踊り、小踊りどちらも国指定重要無形民俗文化財ですが市の対応に濃淡は。
答 市として守っていくべき伝統芸能である。

問 保存・伝承されている民俗芸能の中でも淡路人形芝居は市にとって特別な伝統文化か。
答 国の指定も受けており、特別なものと認識している。

問 淡路人形浄瑠璃関係の予算が計上されているか。
答 経営の部分に関して、出来るだけのことではやっぺいこうとの意思表示をしており、今後も見守っていききたい。



▲阿万風流踊り

総務文教常任委員会

▼防犯灯

問 市で管理している防犯灯数と自治会との管理区分は。
答 平成31年3月に2883灯を自治会管理から市管理に移管し、合計4923灯。

▼空き家バンク

問 空き家バンクの状況と利用登録している人は。
答 平成28年から制度が始まり、バンク登録は延べ54件。

産業厚生常任委員会

▼灘黒岩水仙郷

問 今年度の入場者数と、水仙の開花が遅かった原因は。
答 2月初旬で約3万人近くの入場者数があった。開花が今まで早くなってきた。



▲灘黒岩水仙郷(今年度)

▼障がい者福祉

問 基幹相談支援センターの業務委託先と、市のメリットは。
答 市の社会福祉協議会で、相談支援事業所の後方支援、SV機能、困難ケースへの相談に同行してもらう。

▼鳥獣害対策

問 注意喚起の看板と、チラシ配布については。
答 令和2年度、要望のあった自治会に配布できるように考えている。



▲捕獲されたイノシシ



▲防犯灯

問 年間1灯当たりの電気料金の平均は。
答 LEDを使用しているもので、1800円。

問 市民、特に子どもたちの安全を考えた防犯灯の積極的な展開を求めたい。
答 通学路の安全を担保するのは大事な課題であり、子どもたちが適切な行動がとれる、大人が子どもたちを見守れる環境づくりも大事だと考えている。

▼中学校の部活

問 生徒数の減少により、部活の現状は。
答 複数指導できる部活は運営、困難な部は休部になっている。

問 1つの学校で試合に出場できない場合は。
答 合同チームでの参加が認められるようになって、昨年合同チームで出場したところがあった。

▼保育所

問 病後児保育は、市こども園だけで実施するのか。
答 今年4月から、市こども園のみで実施。

問 延長保育を実施しているところは。
答 神代保育所と市こども園で実施している。

問 今年4月から、市こども園のみで実施。

問 延長保育を実施しているところは。

令和元年度 議会交際費支出報告 (予算70万円)

議会交際費とは、議長等が対外的な交際を行うための経費です。支出基準に基づき、支出しています。

Table with 3 columns: Summary, Number of items, Amount (¥). Rows include祝金, 災害見舞金, 香料, 花, 賛助, 会費, その他, 合計.

写真募集!!

風景・イベント等の写真を
お待ちしております



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取り組みとして、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けます。

▶▶▶ **応募条件** 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶▶ **応募方法** 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送の場合 〒656-0492
南あわじ市市善光寺 22 番地 1
南あわじ市議会事務局 宛



- ▶▶▶ **注意事項**
- ・掲載については、広報広聴常任委員会で審査決定し、採用された方には連絡を差上げます。
 - ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
 - ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
 - ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会が HP 等で使用することができるものとします。

第93回 南あわじ市議会定例会日程(6月)

◆開会はすべて午前10時～

	会議日	会議内容(予定)
第1日	6月1日(月)	1. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 2. 令和2年度一般会計、特別会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 3. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日	6月15日(月)	1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)
第3日	6月16日(火)	1. 一般質問
第4日	6月17日(水)	1. 一般質問
第5日	6月18日(木)	1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)
予備日	6月19日(金)	
予備日	6月26日(金)	
委員会	6月8日(月)	総務文教常任委員会(付託案件の審査)
	6月11日(木)	産業厚生常任委員会(付託案件の審査)
	6月22日(月)	予備日(総務文教常任委員会)
	6月24日(水)	予備日(産業厚生常任委員会)

5月の委員会日程

委員会	日時・場所	内容
議会運営委員会	5月25日(月) 午前10時 委員会室	第93回市議会定例会について
総務文教常任委員会	5月15日(金) 午前10時 委員会室	所管事務調査
産業厚生常任委員会	5月22日(金) 午前10時 委員会室	所管事務調査

※議会広報広聴常任委員会は開催しません。

議会事務局職員の紹介



局長 垣 光弘
 課長 加野 泰生
 係長 奥野 大輔
 " 佐藤 秀明
 " 田坂千佐美
 主査 福岡 侑子

編集後記

3月定例会は、予算議会と言われます。新年度予算は、普通交付税の合併算定替えの段階的縮減が終了し、厳しい財政状況の中での積極予算です。新型コロナウイルスの発生で、感染が世界中に拡大し、人との動きが止まりました。社会・経済活動が停滞し、オリンピック・パラリンピックの延期、文化・スポーツ等のイベントを始め、市や地域の身近な行事も軒並み延期又は中止となり学校の休校など、いつ終息するのか、先が見えない不安感が漂っています。

コロナショックによる世界経済危機で、税収の大幅な減少とならぬよう、国の経済対策への期待と、生活の安心につながる政策を願っています。

市民の皆さん、コロナに負けず一緒に頑張りましょう。(登里)

議会広報広聴常任委員会

北条志津子 小島 一
 登里 伸一 久米 啓右
 吉田 良子 太田 康文